

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2023年11月24日まで（2013年12月9日設定）	
運用方針	<p>米国配当成長株マザーファンド受益証券への投資を通じて、米国の株式に実質的な投資を行い、株式については、S & P 500 配当貴族指数（配当込み、円換算ベース）に連動する投資成果をめざして運用を行います。マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。マザーファンドにおける対象インデックスとの連動を維持するため、先物取引等を利用して株式の実質投資比率が100%を超える場合があります。</p> <p>実質組入外貨建資産については、為替変動や市場全体のリスクの高まり等を定量的に捉えて、為替ヘッジ比率を調整します。この調整により為替変動による影響の緩和や為替差益の獲得をめざします。また、外国為替予約取引等の運用にあたっては、シティグループ・ファースト・インベストメント・マネジメント・リミテッドに運用の指図に関する権限を委託します。</p> <p>マザーファンドにおける株式等の運用にあたっては、UBSアセット・マネジメント(UK)リミテッドに運用指図に関する権限を委託します。</p>	
主要運用対象	ベビーファンド	米国配当成長株マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、米国の株式等に直接投資することがあります。
	マザーファンド	米国の株式を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーファンド	株式への実質投資割合に制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）」およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

三菱UFJ 米国配当成長株ファンド <為替アクティブヘッジ>

愛称：ザ・レジェンド

第9期（決算日：2018年5月24日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「三菱UFJ 米国配当成長株ファンド<為替アクティブヘッジ>」は、去る5月24日に第9期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
 フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、
 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数)		株式組入比率	株式先物比率	投資信託証券組入比率	純資産総額		
	(分配)	税金	み	期	中						
	円	分	金	騰	落				百万円		
				率	率						
5期(2016年5月24日)	10,899		0	△4.2		13,156.81	△6.5	95.3	—	1.9	1,631
6期(2016年11月24日)	11,672		200	8.9		14,061.37	6.9	96.7	—	1.7	1,673
7期(2017年5月24日)	11,889		250	4.0		14,964.01	6.4	96.2	—	1.8	3,791
8期(2017年11月24日)	12,131		250	4.1		16,129.08	7.8	94.6	—	2.0	3,851
9期(2018年5月24日)	12,099		0	△0.3		16,439.20	1.9	95.4	—	1.9	3,728

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) S & P 5 0 0 配当貴族指数とは、S & Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLCが算出・公表しているS & P 5 0 0 構成銘柄の中から25年間連続増配している企業を抽出し、算出している株価指数です。なお、S & P 5 0 0 配当貴族指数（配当込み、円換算ベース）は、S & P 5 0 0 配当貴族指数（配当込み、米ドルベース）をもとに、委託会社が計算したものです。S & P 5 0 0 配当貴族指数はS&P Dow Jones Indices LLC（「SPDJI」）の商品であり、これを利用するライセンスが三菱UFJ国際投信株式会社に付与されています。Standard & Poor's®およびS&P®はStandard & Poor's Financial Services LLC（「S&P」）の登録商標で、Dow Jones®はDow Jones Trademark Holdings LLC（「Dow Jones」）の登録商標であり、これらの商標を利用するライセンスがSPDJIに、特定目的での利用を許諾するサブライセンスが三菱UFJ国際投信株式会社にそれぞれ付与されています。当ファンドは、SPDJI、Dow Jones、S&Pまたはそれぞれの関連会社によってスポンサー、保証、販売、または販売促進されているものではなく、これら関係者のいずれも、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S & P 5 0 0 配当貴族指数の誤り、欠落、または中断に対して一切の責任も負いません。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) S & P 5 0 0 配 当 貴 族 指 数		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率			
(期 首) 2017年11月24日	円	%	(配当込み、円換算ベース)	%	%	%	%
	12,131	—	16,129.08	—	94.6	—	2.0
11月末	12,456	2.7	16,579.41	2.8	95.5	—	2.0
12月末	12,913	6.4	17,222.55	6.8	96.1	—	2.0
2018年1月末	12,899	6.3	17,229.88	6.8	95.6	—	1.7
2月末	12,204	0.6	16,296.40	1.0	95.6	—	1.8
3月末	11,724	△3.4	15,757.57	△2.3	95.7	—	1.9
4月末	11,924	△1.7	16,178.54	0.3	95.7	—	1.8
(期 末) 2018年5月24日							
	12,099	△0.3	16,439.20	1.9	95.4	—	1.9

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

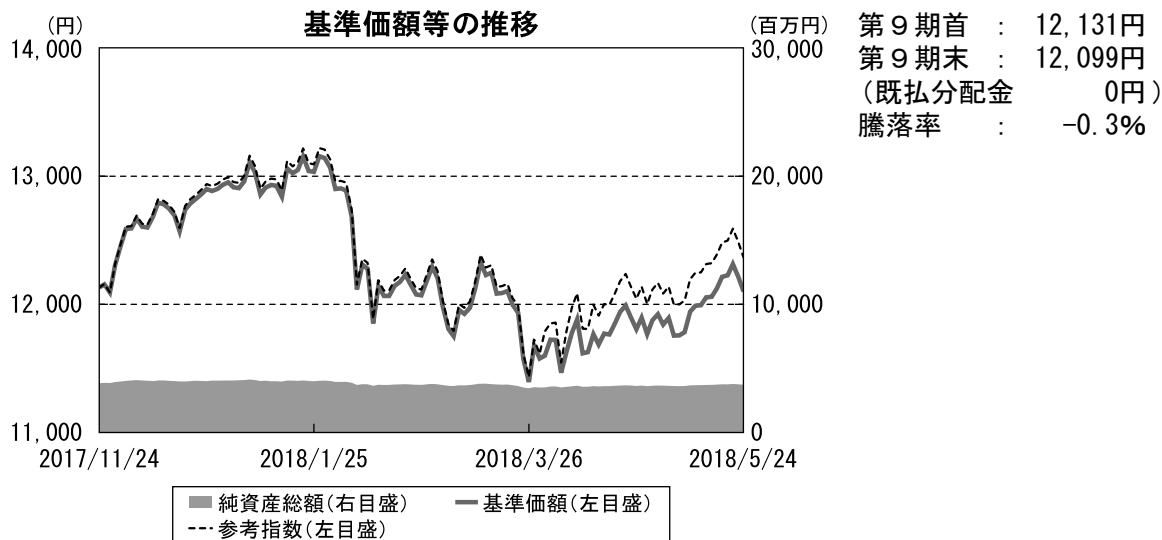
運用経過

当期中の基準価額等の推移について

(第9期：2017/11/25～2018/5/24)

基準価額の動き

基準価額は期首に比べ0.3%の下落となりました。



- ・分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。



実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の主な変動要因

上昇要因	米国株式市況（米ドルベース）が上昇したことが、基準価額の上昇要因となりました。
下落要因	米ドルが対円で下落したことに加え、為替アクティブヘッジ戦略について、円安・米ドル高局面で為替ヘッジをしていたことなどが、マイナスに影響しました。

投資環境について

(第9期：2017/11/25～2018/5/24)

◎米国株式市況

- ・期首から2018年1月までは、米国の良好な経済指標の発表に加え、米税制改革による企業業績の改善期待の高まりなどを受け上昇しました。2月から3月にかけては、米利上げペースの加速や米国の輸入関税導入により世界的な貿易戦争が懸念され軟調な展開となりました。4月以降は、米中貿易摩擦問題において両国間で歩み寄りの姿勢が見られたことや、好調な米国企業決算などから上昇に転じました。

◎為替市況

- ・為替市況は、期首と比べて1.6%円高・米ドル安となりました。

当該投資信託のポートフォリオについて

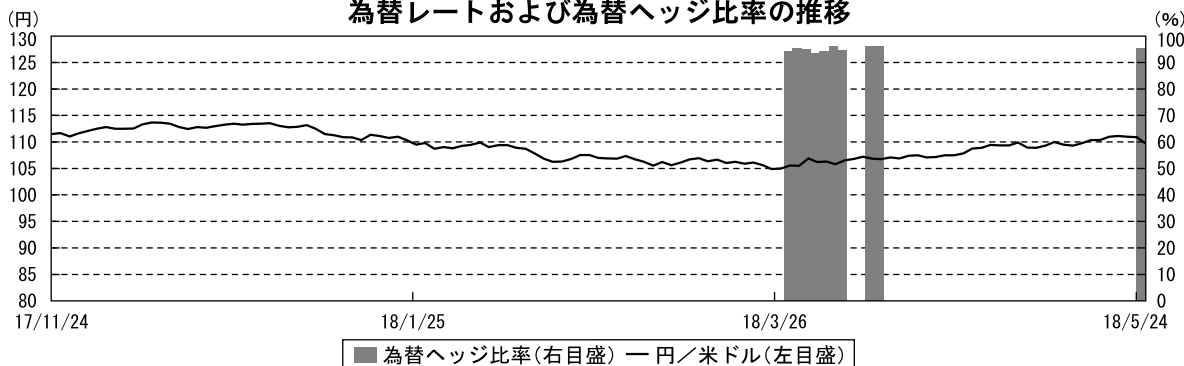
i 期間中にどのような運用をしたかを確認できます。

<三菱UFJ 米国配当成長株ファンド<為替アクティブヘッジ>>

- ・主要投資対象である米国配当成長株マザーファンド受益証券への投資を通じて、株式については、S & P 500 配当貴族指数（配当込み、円換算ベース）に連動する投資成果をめざして運用を行うとともに、為替変動や市場全体のリスクの高まり、金利変動等を定量的に捉えて、機動的に為替ヘッジ比率の調整を行いました。
- ・為替アクティブヘッジ戦略については、円安・米ドル高局面で為替ヘッジをしていたことがマイナスに影響しました。
- ・なお、為替ヘッジによる要因を除いた詳細な基準価額の変動要因については、当ファンドの主要投資対象であるマザーファンドの項で説明します。

(ご参考)

為替レートおよび為替ヘッジ比率の推移



(注) 為替ヘッジ比率は、実質的にファンドが保有する米ドル建て資産（按分後）に対する米ドル売建比率を簡便的に算出したものです。

<米国配当成長株マザーファンド>

基準価額は期首に比べ2.1%の上昇となりました。

- ・ S & P 5 0 0 配当貴族指数に採用されている株式（不動産投資信託証券（REIT）を含む）を主要投資対象とし、ベンチマーク（S & P 5 0 0 配当貴族指数（配当込み、円換算ベース））に連動する投資成果をめざして、運用を行いました。

【ベンチマークとの比較】

ベンチマークは1.9%の上昇となったため、カイ離は0.2%程度となりました。

◎組入比率要因

- ・ 期中、ファンドの資産をほぼ全額 S & P 5 0 0 配当貴族指数構成銘柄へ投資しました。
- ・ 効率的に運用を行うため、円貨、外貨現金などを若干保有しました。

◎銘柄選択要因

- ・ ファンドとベンチマークの値動きや、推定トラッキングエラーなどについてモニターし、独自開発システムを活用してベンチマークとの連動性を高めるよう努めました。
- ・ 保有銘柄については、2017年10-12月期決算や2018年通期業績見通しが市場予想を上回ったことが好感された「WW GRAINGER INC」（産業用資材販売会社）などが上昇しました。

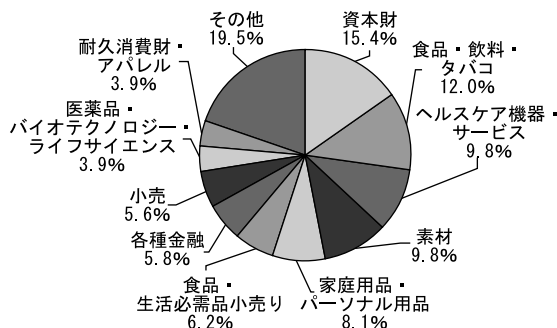
◎その他の要因

- ・ 売買コスト、保管料等がファンドのパフォーマンスにマイナスに影響しました。

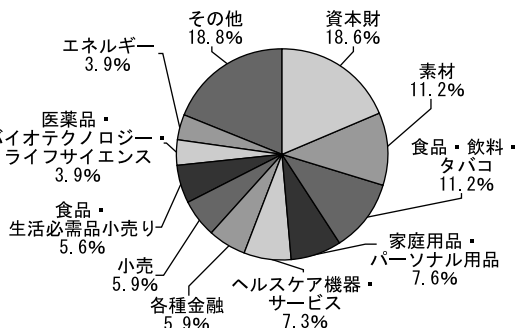
（ご参考）

組入上位10業種

期首（2017年11月24日）



期末（2018年5月24日）



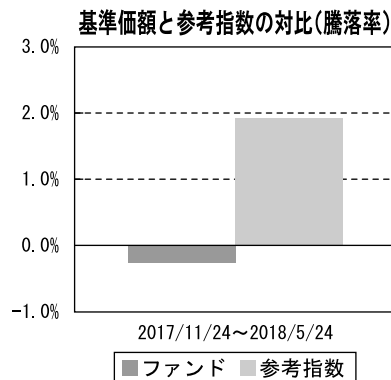
（注）比率は現物株式評価額に対する割合です。

（注）REITを含めて表示しています。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

i ベンチマークまたは参考指数と比較することで、期間中の運用内容を評価することができます。

- 当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。
- 参考指数はS & P 500 配当貴族指数（配当込み、円換算ベース）です。



分配金について

i 分配金の内訳および翌期繰越分配対象額（翌期に繰越す分配原資）がどの程度あるかを確認できます。

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】 (単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第9期
	2017年11月25日~2018年5月24日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	2,098

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

<三菱UFJ 米国配当成長株ファンド<為替アクティブヘッジ>>

- ・米国配当成長株マザーファンド受益証券への投資を通じて、株式については、S & P 500 配当貴族指数構成銘柄への投資を行い、同指数の値動きに連動する投資成果をめざす方針です。また、実質組入外貨建資産については、為替変動や市場全体のリスクの高まり、金利変動などを定量的に捉えて、為替ヘッジ比率の調整を行い、為替変動による影響の緩和や為替差益の獲得をめざす方針です。

<米国配当成長株マザーファンド>

- ・S & P 500 配当貴族指数構成銘柄について指数構成比率に応じて投資を行い、同指数の値動きに連動する投資成果をめざす方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2017年11月25日～2018年5月24日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	109	0.879	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率× (期中の日数÷年間日数)
(投 信 会 社)	(53)	(0.426)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(53)	(0.426)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(3)	(0.027)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	0	0.002	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(株 式)	(0)	(0.002)	有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.000)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
(株 式)	(0)	(0.000)	有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.000)	
(d) そ の 他 費 用	3	0.024	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(3)	(0.023)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	112	0.905	
期中の平均基準価額は、12,353円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2017年11月25日～2018年5月24日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
米国配当成長株マザーファンド	千口 275,426	千円 463,100	千口 374,906	千円 635,100

○株式売買比率

(2017年11月25日～2018年5月24日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
	米国配当成長株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	6,836,280千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	16,817,564千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.40

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2017年11月25日～2018年5月24日)

利害関係人との取引状況

<三菱UFJ 米国配当成長株ファンド<為替アクティブヘッジ>>

該当事項はございません。

<米国配当成長株マザーファンド>

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 1,980	百万円 649	% 32.8	百万円 1,118	百万円 142	% 12.7

平均保有割合 21.8%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行です。

○組入資産の明細

(2018年5月24日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
米国配当成長株マザーファンド	千口 2,287,800	千口 2,188,320	千円 3,653,401

○投資信託財産の構成

(2018年5月24日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
米国配当成長株マザーファンド	千円 3,653,401	% 97.0
コール・ローン等、その他	112,817	3.0
投資信託財産総額	3,766,218	100.0

(注) 米国配当成長株マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産(17,191,460千円)の投資信託財産総額(17,267,253千円)に対する比率は99.6%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=109.69円			
------------------	--	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2018年5月24日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	7,228,397,565
コール・ローン等	112,116,622
米国配当成長株マザーファンド(評価額)	3,653,401,380
未収入金	3,462,879,563
(B) 負債	3,500,192,848
未払金	3,462,178,953
未払解約金	4,227,796
未払信託報酬	33,722,596
未払利息	205
その他未払費用	63,298
(C) 純資産総額(A-B)	3,728,204,717
元本	3,081,490,480
次期繰越損益金	646,714,237
(D) 受益権総口数	3,081,490,480口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,099円

<注記事項>

- ①期首元本額 3,174,823,718円
 期中追加設定元本額 678,672,654円
 期中一部解約元本額 772,005,892円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.2099円です。

②分配金の計算過程

項 目	2017年11月25日～ 2018年5月24日
費用控除後の配当等収益額	11,210,243円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	-円
収益調整金額	565,309,641円
分配準備積立金額	70,194,353円
当ファンドの分配対象収益額	646,714,237円
1万口当たり収益分配対象額	2,098円
1万口当たり分配金額	-円
収益分配金金額	-円

- ③「米国配当成長株マザーファンド」の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し年10,000分の40以内の率を乗じて得た額、および当ファンドの信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、当ファンドの信託財産の純資産総額に対し年10,000分の20以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

○損益の状況 (2017年11月25日～2018年5月24日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 28,996
受取利息	271
支払利息	△ 29,267
(B) 有価証券売買損益	2,148,614
売買益	101,112,857
売買損	△ 98,964,243
(C) 信託報酬等	△ 33,785,894
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 31,666,276
(E) 前期繰越損益金	70,194,353
(F) 追加信託差損益金	608,186,160
(配当等相当額)	(478,921,806)
(売買損益相当額)	(129,264,354)
(G) 計(D+E+F)	646,714,237
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	646,714,237
追加信託差損益金	608,186,160
(配当等相当額)	(480,573,969)
(売買損益相当額)	(127,612,191)
分配準備積立金	81,404,596
繰越損益金	△ 42,876,519

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほか、当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

【お 知 ら せ】

- ①当社ホームページアドレス変更に伴う記載変更を行うため電子公告のアドレスを変更し、信託約款に所要の変更を行いました。
(変更前(旧) <http://www.am.mufg.jp/> → 変更後(新) <https://www.am.mufg.jp/>)
(2018年1月1日)
- ②2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315% (所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5% (法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。)) の税率が適用されます。

米国配当成長株マザーファンド

《第9期》決算日2018年5月24日

[計算期間：2017年11月25日～2018年5月24日]

「米国配当成長株マザーファンド」は、5月24日に第9期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第9期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	米国の株式を主要投資対象とし、S & P 500配当貴族指数（配当込み、円換算ベース）に連動する投資成果をめざして運用を行います。 株式の組入比率は原則として高位を保ちます。 対象インデックスとの連動を維持するため、先物取引等を利用し株式の実質投資比率が100%を超える場合があります。 組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 株式等の運用にあたっては、UBSアセット・マネジメント（UK）リミテッドに運用指図に関する権限を委託します。
主 要 運 用 対 象	米国の株式を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	株式への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		S & P 500配当貴族指数		株 式 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	純 資 産 額
	期 騰 落	中 率	期 騰 落	中 率				
	円	%	(配当込み、円換算ベース)	%	%	%	%	百万円
5期(2016年5月24日)	13,274	△6.3	13,156.81	△6.5	97.3	—	1.9	19,421
6期(2016年11月24日)	14,209	7.0	14,061.37	6.9	96.9	—	1.7	19,390
7期(2017年5月24日)	15,151	6.6	14,964.01	6.4	97.9	—	1.8	18,019
8期(2017年11月24日)	16,353	7.9	16,129.08	7.8	97.4	—	2.1	15,925
9期(2018年5月24日)	16,695	2.1	16,439.20	1.9	97.4	—	2.0	17,144

(注) S & P 500配当貴族指数とは、S & Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLCが算出・公表しているS & P 500構成銘柄の中から25年間連続増配している企業を抽出し、算出している株価指数です。なお、S & P 500配当貴族指数（配当込み、円換算ベース）は、S & P 500配当貴族指数（配当込み、米ドルベース）をもとに、委託会社が計算したものです。S & P 500配当貴族指数はS&P Dow Jones Indices LLC（「SPDJI」）の商品であり、これを利用するライセンスが三菱UFJ国際投信株式会社に付与されています。Standard & Poor's[®]およびS&P[®]はStandard & Poor's Financial Services LLC（「S&P」）の登録商標で、Dow Jones[®]はDow Jones Trademark Holdings LLC（「Dow Jones」）の登録商標であり、これらの商標を利用するライセンスがSPDJIに、特定目的での利用を許諾するサブライセンスが三菱UFJ国際投信株式会社にそれぞれ付与されています。当ファンドは、SPDJI、Dow Jones、S&Pまたはそれぞれの関連会社によってスポンサー、保証、販売、または販売促進されているものではなく、これら関係者のいずれも、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S & P 500配当貴族指数の誤り、欠落、または中断に対して一切の責任も負いません。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		S & P 5 0 0 配当貴族指数		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	(配当込み、円換算ベース)	騰 落 率			
(期 首)	円	%		%	%	%	%
2017年11月24日	16,353	—	16,129.08	—	97.4	—	2.1
11月末	16,808	2.8	16,579.41	2.8	97.4	—	2.0
12月末	17,463	6.8	17,222.55	6.8	98.1	—	2.0
2018年1月末	17,473	6.8	17,229.88	6.8	97.6	—	1.7
2月末	16,536	1.1	16,296.40	1.0	97.5	—	1.8
3月末	15,997	△2.2	15,757.57	△2.3	97.3	—	1.9
4月末	16,428	0.5	16,178.54	0.3	97.6	—	1.9
(期 末)							
2018年5月24日	16,695	2.1	16,439.20	1.9	97.4	—	2.0

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

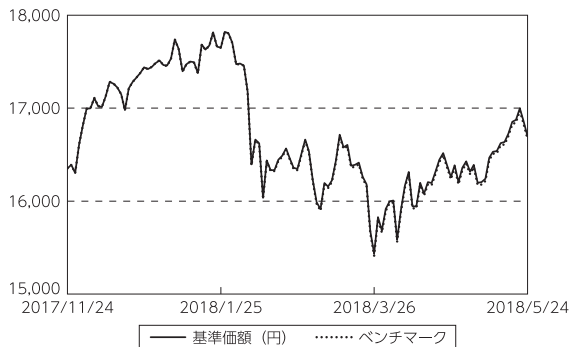
◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ2.1%の上昇となりました。

◎ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(1.9%)を0.2%上回りました。

基準価額等の推移



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●投資環境について

◎米国株式市況

・期首から2018年1月までは、米国の良好な経済指標の発表に加え、米税制改革による企業業績の改善期待の高まりなどを受け上昇しました。2月から3月にかけては、米利上げペースの加速や米国の輸入関税導入により世界的な貿易戦争が懸念され軟調な展開となりました。4月以降は、米中貿易摩擦問題において両国間で歩み寄りの姿勢が見られたことや、好調な米国企業決算などから上昇に転じました。

◎為替市況

・為替市況は、期首と比べて1.6%円高・米ドル安となりました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

・S & P 5 0 0 配当貴族指数に採用されている株式(不動産投資信託証券(REIT)を含む)を主要投資対象とし、ベンチマーク(S & P 5 0 0 配当貴族指数(配当込み、円換算ベース))に連動する投資成果をめざして、運用を行いました。

●当該投資信託のベンチマークとの差異について
ベンチマークは1.9%の上昇となったため、カイ
離は0.2%程度となりました。

◎組入比率要因

- ・期中、ファンドの資産をほぼ全額S&P500
配当貴族指数構成銘柄へ投資しました。
- ・効率的に運用を行うため、円貨、外貨現金など
を若干保有しました。

◎銘柄選択要因

- ・ファンドとベンチマークの値動きや、推定ト
ラッキングエラーなどについてモニターし、独
自開発システムを活用してベンチマークとの連
動性を高めるよう努めました。

- ・保有銘柄については、2017年10-12月期決算や
2018年通期業績見通しが市場予想を上回ったこ
とが好感された「WW GRAINGER INC」（産業用資
材販売会社）などが上昇しました。

◎その他の要因

- ・売買コスト、保管料等がファンドのパフォー
マンスにマイナスに影響しました。

○今後の運用方針

- ・S&P500配当貴族指数構成銘柄について指
数構成比率に応じて投資を行い、同指数の値動
きに連動する投資成果をめざす方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2017年11月25日～2018年5月24日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	円 0 (0) (0)	% 0.002 (0.002) (0.000)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	0 (0) (0)	0.000 (0.000) (0.000)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	4 (4)	0.023 (0.023)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
合 計	4	0.025	
期中の平均基準価額は、16,784円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売買及び取引の状況

(2017年11月25日～2018年5月24日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 4,294 (1,002)	千アメリカドル 36,959 (-)	百株 3,278 (0.01)	千アメリカドル 25,675 (1,999)

(注) 金額は受渡代金。

(注) ()内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外国	アメリカ	千口	千アメリカドル	千口	千アメリカドル
	FEDERAL REALTY INVS TRUST	4	495	0.281	32

(注) 金額は受渡代金。

○株式売買比率

(2017年11月25日～2018年5月24日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	6,836,280千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	16,817,564千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.40

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2017年11月25日～2018年5月24日)

利害関係人との取引状況

区分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人との取引状況B	$\frac{B}{A}$	%	うち利害関係人との取引状況D	$\frac{D}{C}$	%
為替直物取引	百万円 649	百万円 1,980	32.8	百万円 142	百万円 1,118	12.7

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行です。

○組入資産の明細

(2018年5月24日現在)

外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円	
ABBOTT LABORATORIES	503	493	3,050	334,630	ヘルスケア機器・サービス
AUTOMATIC DATA PROCESSING	239	247	3,207	351,814	ソフトウェア・サービス
AFLAC INC	329	640	2,903	318,461	保険
AIR PRODUCTS & CHEMICALS INC	181	174	2,920	320,348	素材
BECTON DICKINSON AND CO	132	124	2,820	309,348	ヘルスケア機器・サービス
CR BARD INC	85	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
COCA-COLA CO/THE	603	660	2,799	307,077	食品・飲料・タバコ
CHEVRON CORP	233	234	3,023	331,610	エネルギー
CARDINAL HEALTH INC	419	465	2,452	268,998	ヘルスケア機器・サービス
COLGATE-PALMOLIVE CO	388	436	2,739	300,445	家庭用品・パーソナル用品
TARGET CORP	443	409	2,911	319,416	小売
DOVER CORP	290	386	3,078	337,707	資本財
EXXON MOBIL CORP	334	364	2,996	328,704	エネルギー
EMERSON ELECTRIC CO	417	415	3,031	332,519	資本財
ECOLAB INC	210	194	2,836	311,128	素材
FRANKLIN RESOURCES INC	622	862	2,920	320,332	各種金融
GENERAL DYNAMICS CORP	131	128	2,641	289,740	資本財
WW GRAINGER INC	140	101	3,099	340,018	資本財
GENUINE PARTS CO	313	326	2,977	326,596	小売
ILLINOIS TOOL WORKS	176	185	2,744	301,037	資本財
JOHNSON & JOHNSON	196	229	2,827	310,161	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
KIMBERLY-CLARK CORP	248	294	3,081	338,021	家庭用品・パーソナル用品
LOWE'S COS INC	343	344	3,258	357,421	小売
LEGGETT & PLATT INC	574	676	2,816	308,959	耐久消費財・アパレル
MCDONALD'S CORP	170	182	2,950	323,679	消費者サービス
S&P GLOBAL INC	172	151	3,038	333,261	各種金融
MEDTRONIC PLC	354	362	3,087	338,642	ヘルスケア機器・サービス
3M CO	118	134	2,671	292,994	資本財
MCCORMICK & CO-NON VTG SHRS	281	279	2,883	316,303	食品・飲料・タバコ
NUCOR CORP	466	461	2,964	325,157	素材
PEPSICO INC	251	283	2,843	311,896	食品・飲料・タバコ
PROCTER & GAMBLE CO/THE	320	396	2,942	322,754	家庭用品・パーソナル用品
PPG INDUSTRIES INC	237	266	2,738	300,403	素材
PENTAIR PLC	395	631	2,870	314,851	資本財
PRAXAIR INC	—	193	3,064	336,133	素材
ROPER TECHNOLOGIES INC	—	104	2,926	321,045	資本財
SHERWIN-WILLIAMS CO/THE	71	74	2,881	316,065	素材
STANLEY BLACK & DECKER INC	168	203	2,990	328,031	資本財
AT&T INC	799	832	2,690	295,142	電気通信サービス
SYSCO CORP	509	473	3,033	332,727	食品・生活必需品小売り
VF CORP	391	371	3,021	331,375	耐久消費財・アパレル
WALGREENS BOOTS ALLIANCE INC	414	449	2,872	315,063	食品・生活必需品小売り
WALMART INC	316	336	2,796	306,714	食品・生活必需品小売り
CLOROX COMPANY	219	252	3,018	331,097	家庭用品・パーソナル用品
CONSOLIDATED EDISON INC	325	373	2,806	307,818	公益事業
CINTAS CORP	185	167	3,033	332,746	商業・専門サービス

銘柄	株数	株数	当期末		業種等
			評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円	
T ROWE PRICE GROUP INC	289	267	3,249	356,439	各種金融
ARCHER-DANIELS-MIDLAND CO	637	638	2,858	313,584	食品・飲料・タバコ
CINCINNATI FINANCIAL CORP	366	384	2,721	298,561	保険
BROWN-FORMAN CORP-CLASS B	499	527	3,081	337,994	食品・飲料・タバコ
HORMEL FOODS CORP	921	811	2,906	318,865	食品・飲料・タバコ
ABBVIE INC	304	311	3,289	360,876	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SMITH (A.O.) CORP	—	447	2,859	313,619	資本財
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	16,749 18,768	152,232	16,698,351	<97.4%>

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

外国投資信託証券

銘柄	口数	口数	当期末		比率
			評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	千口	千口	千アメリカドル	千円	%
FEDERAL REALTY INVS TRUST	22	26	3,060	335,660	2.0
合計	口数・金額 銘柄数<比率>	22 1	26 1	3,060	335,660 <2.0%>

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率および合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2018年5月24日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
株式	千円 16,698,351	% 96.7
投資証券	335,660	1.9
コール・ローン等、その他	233,242	1.4
投資信託財産総額	17,267,253	100.0

(注) 期末における外貨建純資産(17,191,460千円)の投資信託財産総額(17,267,253千円)に対する比率は99.6%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=109.69円		
------------------	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2018年5月24日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	17,393,385,429
コール・ローン等	80,703,008
株式(評価額)	16,698,351,758
投資証券(評価額)	335,660,311
未収入金	253,459,988
未収配当金	25,210,364
(B) 負債	248,872,138
未払金	126,132,000
未払解約金	122,740,000
未払利息	138
(C) 純資産総額(A-B)	17,144,513,291
元本	10,269,294,571
次期繰越損益金	6,875,218,720
(D) 受益権総口数	10,269,294,571口
1万口当たり基準価額(C/D)	16,695円

<注記事項>

- ①期首元本額 9,738,387,309円
 期中追加設定元本額 1,342,045,638円
 期中一部解約元本額 811,138,376円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.6695円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱UFJ 米国配当成長株ファンド<為替ヘッジなし>	8,080,973,888円
三菱UFJ 米国配当成長株ファンド<為替アクティブヘッジ>	2,188,320,683円
合計	10,269,294,571円

【お知らせ】

当社ホームページアドレス変更に伴う記載変更を行うため電子公告のアドレスを変更し、信託約款に所要の変更を行いました。

(変更前(旧) <http://www.am.mufg.jp/> → 変更後(新) <https://www.am.mufg.jp/>)

(2018年1月1日)

○損益の状況 (2017年11月25日～2018年5月24日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	211,801,733
受取配当金	211,784,014
受取利息	41,433
支払利息	△ 23,714
(B) 有価証券売買損益	107,227,447
売買益	1,182,060,612
売買損	△1,074,833,165
(C) 保管費用等	△ 4,007,013
(D) 当期損益金(A+B+C)	315,022,167
(E) 前期繰越損益金	6,187,103,815
(F) 追加信託差損益金	925,884,362
(G) 解約差損益金	△ 552,791,624
(H) 計(D+E+F+G)	6,875,218,720
次期繰越損益金(H)	6,875,218,720

- (注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。